

「銀の権」

令和5年1月27日発行

学校教育目標「豊かに たくましく 学び続ける南っ子」

滝野南小学校に学ぶ子は 1もとめる子 2つながる子 3きたえる子

南っ子の1月は・・・

校長 大江 みさ子

新しい年になり、「いよいよ3学期が始まった！」と思っていましたが、早くも1月が終わろうとしています。昔から、「1月はいく」「2月はにげる」「3月はさる」と言われますが、本当にその通りで、3学期の月日は、あっという間に過ぎ去っていきます。時間は誰にも平等に与えられたものです。だからこそ、かけがえのない1時間1時間、1日1日を大切に過ごしていきたいものです。

南小学校の子どもたちは、1月も寒さに負けず、日々の学習を大切に、学びを積み上げてきました。13日からは、12月に始まった耐寒駆け足が再開しました。耐寒駆け足はわずか5分間ですが、朝のしதாகが終わった子から運動場へ出てきて、自ら何周も走っています。寒さやしんどさにくじけそうになる自分自身を励まし、頑張ろうとする子どもたちの姿は清々しく、美しいです。この時期になるといつも、「二月の雪、三月の風、四月の雨が、美しい五月をつくる」という天気俚諺を思い出します。2月は、雪がたくさん降ります。3月は、季節の変わり目の強風が吹きます。4月は、桜の花を散らす雨がよく降ります。植物はその間、地中で眠り、風に飛び、水を含みます。そして、5月を迎え、一気に生命を目覚めさせるのです。この言葉は、天気に限ったことではありません。人間も、寒さに震え、風にさらされ、雨に降られるような厳しくつらい試練を経験するからこそ、それを乗り越えたときに自分自身の成長を感じるとともに、その穏やかな時間がより輝き、愛おしく感じられるのです。子どもたちには、そのような輝くような時間をたくさん経験してほしいと思います。そのためには、しんどいこと、つらいこと、難しいこともたくさん経験し、乗り越えてほしいと願います。

☆ 学校トピックス

(1) 6年生の狂言教室



1月12日(木)、6年生がやしろ国際学習塾で狂言を鑑賞しました。これは、加東市文化振興財団の事業で、加東市の6年生は、毎年狂言を鑑賞させていただいています。6年生は国語で狂言について学習をします。この日は、教科書で学習した「柿山伏」と「附子」を鑑賞したため、内容がよくわかり、楽しんで観ることができたようです。感性を育てるこの時



期に、日本の文化や本物に触れることは、とても大切です。

(2) 5年生の三草山登山

1月12日(火)、自然学校のしめくりとして、5年生が三草山に登りました。この日は、3月のような暖かい天候で、山に登っていると汗が出てくるくらいの陽気でした。5年生の子どもたちは、「だいじょうぶ?」「ここ滑るから気をつけて!」と声をかけ合い、疲れた友達のペースに合わせて登りました。出会った人にも「おはようございます!」「気をつけて登ってください。」と気持ちのいい挨拶ができました。3回の自然学校を通して、子どもたちは、「協力&解決力」「責任力」「自立力」「友情力」を伸ばし、大きく成長しました。これらの力を3学期につないで、きっと活躍することでしょう。楽しみです。



(3) 避難訓練

1月17日(火)、阪神淡路大震災から28年目の今日、休み時間に地震が発生したことを想定して、避難訓練を行いました。教師の指示がない場面で、適切な行動をとり、自分の命を守るという訓練でした。子どもたちは、それぞれの場所で状況を判断し、素早く運動場に避難することができました。避難を完了してから、亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、命を大切にすることを誓って、黙祷をしました。校長からは、28年前の地震が起きたときの状況、被災者の様子、その後の避難所生活のことについて、実際に見聞きしたことを話しました。子どもたちは、真剣に話を聞いていました。わたしたち人間は自然災害を止めることはできません。できることは「備える」ことだけです。そして、「忘れない」ことです。備えと訓練によって被害を最小限にとどめ、震災を風化させずに語り継いでいきたいと思えます。



(4) 姫路セントラルパークへ社会見学

1月20日(金)、1・2年生が姫路セントラルパークへ社会見学に行きました。国語で1年生は「どうぶつの赤ちゃん」、2年生は、「どうぶつ園のじゅうい」の学習をします。子どもたちにとって、学びを深めたり、まとめをしたりするために、身近で動物を見る

ことは大変いい経験になりました。学校に帰ってきた子どもたちは、「キリン、おったよ。」「しまうま、見た!」

と大喜びでした。また、寒い中でしたが、おうちの方が作ってくださったお弁当が嬉しくて、大喜びでいただきました。社会見学の後は、図工や国語、生活科の学びへつないでいきます。どんな学習に広がっていくのか、楽しみです。



(5) 麦踏み体験

加東市が特産品化を進めているもち麦への理解を深めるために、1月20日(金)、5年生が麦ふみを体験しました。子どもたちは、マルヤナギ小倉屋の社工場で工場見学をしたり、もち麦について学んだりした後、屋度の畑へ移動しました。県加西農業改良普及センターの方から麦踏みを行う意味や踏み方を教わり、長靴に履き替えて畑の中に入りました。そして、横歩きでゆっくり、しっかり苗を踏みつけていきました。苗を踏みつけることにより、根がしっかり張り、強い麦に育つそうです。子どもたちが踏んだ麦の生長が楽しみです。そして、加東市のもち麦に関心をもって、食べる機会が増えればいいなと思います。



(6) 児童会役員立候補

来年度の児童会役員の選挙が2月1日に行われます。この日は、立候補者の立会演説会が行われた後、3年生以上が投票を行います。来年度の児童会役員には、新5年生6名、新6年生9名が立候補しました。新5年生から2名、新6年生から2名が選出され、今年度役員をした新6年生2名が加わり、6名で児童会を構成します。たくさんの子が児童会役員に立候補したことを大変嬉しく思います。マニフェストやポスターを見ると、立候補者一人ひとりが「南小学校をさらにいい学校にしたい」「そのために、自分は何をするか」という思いをしっかりともち、選挙に真剣に向き合っていることがよくわかります。この日まで

に、4年生～6年生が集会をもち、「児童会役員選挙の約束を決めよう」という議題で話し合いを行いました。その話し合いでは、一人ひとりが真剣に考え、ほとんどの子が自分の考えを発表していました。そして、勇気を出して、挑戦することに値打ちがあること、選ばなくても、立候補した自分に誇りをもつこと、立候補した友達の思いをしっかり受け止め、自分自身の判断で真剣に投票することなどを確認しました。来年度に向けて、学校は動き出しています。



(7) 北播駅伝大会

1月21日(土)、加西市善防中学校周辺で北播駅伝大会が行われました。本校からは、6年生3名、5年生2名の女子チームが出場しました。5人は朝の耐寒駆け足の時に、ストップウォッチを手に持ち、自分のめざす速さに向かって、懸命にグラウンドを走ってきました。その成果を発揮し、当日は5人でしっかりたすきをつなぎ、見事に完走することができました。北風の吹く池の周りのコースですが、よく頑張りました。



頑張りました!!

- 1区 合田 美緒
- 2区 稲坂 美希
- 3区 大久保 梓
- 4区 吉村 紗和
- 5区 片山 凜音

(8)「学校づくりは授業づくり 授業づくりは仲間づくり」

学校は日々の授業が最も大切です。私たち教職員は、「授業で子どもを育てる」「授業で子どもを変える」をモットーにして、日々取り組んでいます。しかし、授業は仲間づくり、集団づくり、人間関係づくりと両輪の関係になっています。一人ひとりに居場所があり、大切にされ、思いが受け入れられるような集団の中でこそ、子どもは学習への意欲を高め、学び合う楽しさを感じるのです。

そこで、学校づくり、仲間づくりの一助として、加東市では4年生から6年生の児童を対象に、早稲田大学教育・総合科学学術院 河村茂雄研究室の「hyper-QU」(アンケート)を取り入れています。「最近、少し様子がおかしいな」「この頃、とても意欲的になったな」等、教職員は子どもたちの成長を日々見守っています。しかし、観察だけではどうしても気がつかない部分があります。子どもが意外な感情を抱いている場合もあります。この教職員の観察と子どもの実態のズレを補うのが「hyper-QU」です。子どもたちにさまざまな場面での気持ちを問うアンケートを取り、本校教職員でアンケート結果を考察し、よりよい集団づくりに取り組んでいます。明日、4年生から6年生の子どもにアンケート結果の個票を持ち帰らせてます。ぜひ、ご覧になってください。

<2月の主な学校行事予定等>

日(曜)	行事予定	日(曜)	行事予定
1日(水)	立会演説会・投票	15日(水)	登校指導 校内安全点検
3日(金)	6年社会見学(姫路城)	17日(金)	6年社会見学予備日
7日(火)	朝会 当選者発表 委員会 がんばりタイム(3年)	20日(月)	お話会
8日(水)	縦割り班遊び	21日(火)	集会(新旧児童会役員引き継ぎ会) がんばりタイム(3年)
9日(木)	臨時代表委員会(昼休み) 一斉下校 15:00(校内研修のため)	22日(水)	縦割り班遊び
10日(金)	入学説明会	23日(木)	天皇誕生日
14日(火)	集会 臨時代表委員会(昼休み) クラブ がんばりタイム(3年)	28日(火)	朝会 3年PTCA活動 代表委員会 がんばりタイム(3年)